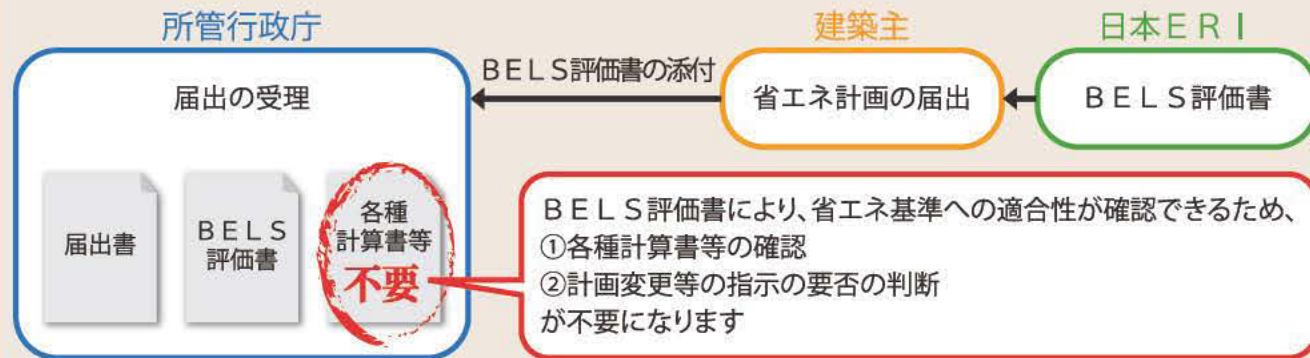


## BELS評価書による「省エネ計画」の届出手続きを合理化

建築物省エネ法に基づく届出について、日本ERI（省エネ適判機関等）が交付するBELS評価書等（省エネ基準適合書※）を活用することで、届出事務の合理化を図ることが可能です。

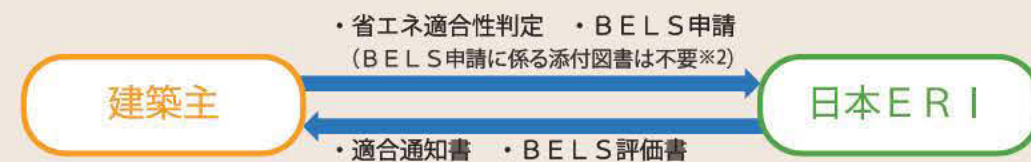


※省エネ基準適合書は省エネ性能への適合を証する書類であり、BELS評価書の他、住宅性能評価書（断熱性能が4であり、かつ一次エネルギー消費量等級が4又は5のもの）等を指します。取扱いは各所管行政庁への確認が必要です。

## 省エネ適判と併せてBELS評価書の取得

省エネ適合性判定を要する建築物については、省エネ適合性判定の結果（下記①～③の種類等）を用いて、効率的にBELS評価を実施することが可能です。※1

- ①省エネ適合性判定の際の「計画書」（写し）及び「適合判定通知書」（写し）
- ②省エネ適合性判定（計画変更）の際の「変更計画書」（写し）及び「適合判定通知書」（写し）
- ③「軽微変更該当証明申請書」（写し）及び「軽微変更該当証明書※3」（写し）



- ※1 軽微な変更ルートA（建築物の省エネ性能を向上させる変更）の場合は、当該変更内容は反映されません。  
軽微な変更ルートB（一定以上の省エネ性能を有する建築物について、一定範囲で省エネ性能を低下させる変更）の場合は、BELS評価結果より、実際の省エネ性能が低くなるため、適用できません。
- ※2 BELSに関し、外皮基準の評価を受ける場合は別途、外皮基準に係る図書が必要となります。
- ※3 軽微な変更ルートC（根本的な変更を除き、再計算により基準適合が明らかな変更）について必要となる書類。

evaluation, rating, inspection  
**ERI**

## きめ細やかな対応を実現する「全国ネットワーク」

全国34拠点にて質の高いワンストップ・サービスを提供いたします。

民間会社では国内初の「指定確認検査機関」として、多くのご支持と厚い信頼をいただいている日本ERIは、幅広いサービスをワンストップでお届けしています。日本で唯一の全国にまたがる34拠点の支店網により、全国どこでも、そしてどんな建築でも、より便利で質の高いサービスを提供いたします。

お問い合わせ先 日本ERI株式会社 省エネ推進部  
〒107-0052 東京都港区赤坂8-10-24 4階  
TEL:03-3478-1533 FAX:03-5775-2419  
URL:<http://www.j-eri.co.jp/>

日本ERI 検索



# BELS

Building-Housing  
Energy-efficiency  
Labeling  
System

## 建築物省エネルギー性能表示制度のご案内

BELS(建築物省エネルギー性能表示制度)とは、住宅・建築物の省エネルギー性能を評価・表示する第三者認証制度です。

省エネルギー性能に特化したシンプルな公的制度です。  
BELS評価による住宅・建築物の省エネルギー性能の見える化を通じて、性能の優れた住宅・建築物が市場で適切に評価され、選ばれるような環境整備が期待されています。

evaluation, rating, inspection  
**ERI**  
日本ERI株式会社



## BELSは省エネ性能表示の努力義務に対応した住宅・建築物を省エネ性能で格付けする唯一の第三者認証制度です。

建築物省エネ法(正式名:建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律)第7条により、2016年4月から不動産事業者等が販売または賃貸を行う住宅や建築物(新築・既存)において、省エネ性能の表示に努めることが求められます。また、同法に基づく表示の指針により、販売時又は賃貸時に不動産事業者等が省エネ性能について説明することも求められています。

この省エネ性能表示の努力義務に対応する第三者認証制度が住宅・建築物の省エネ性能を格付けするBELSです。

建築物の省エネルギー性能に特化した公的指標として、初めて制定されたBELSは、環境性能を総合的に評価するCASBEE等に対して、項目が非常にシンプルでわかりやすい評価指標になっています。

- 2016年4月から住宅にも対応しています。非住宅版と住宅版で中央のデザインが異なります。
- BELIの値に基づいて、星の数で評価されます。
- 省エネ基準に対する削減率が表記されます。
- 評価対象建築物の省エネ基準と誘導基準との比較ポジションが示されます。
- 外皮性能が表記されます。
- テナントや住戸単位の評価の場合は、対象箇所を特定できる情報を記載します。



## BELSの評価ランク

BELSは、国が定める建築物エネルギー消費性能基準に基づく一次エネルギー消費量から算出されるBELIの値によって評価されます。下記の表の通り、BELIの値によって対象建築物の☆の数が決定します。一次エネルギー消費量とは、建築物で用いるエネルギー量を一次エネルギーに熱量換算した値です。

BELIとは、家電・OA機器等分を除いた「設計一次エネルギー消費量」を「基準一次エネルギー消費量」で除した値です。

BELIが1.0以下であれば省エネ基準に適合していることになり、数値が小さいほど省エネ性能が高いことを示します。

「設計一次エネルギー」とは、評価対象となる建築物の設計仕様に基づいて算出した一次エネルギー消費量です。また「基準一次エネルギー消費量」とは、設計一次エネルギーの算出と同様の建築条件、計算条件のもと、外皮・設備に標準仕様を採用した場合の一次エネルギー消費量の値です。

$$BELI = \frac{\text{設計一次エネルギー消費量(家電・OA機器等分を除く)}}{\text{基準一次エネルギー消費量(家電・OA機器等分を除く)}}$$

評価	住宅	非住宅1※1	非住宅2※2
★★★★★	0.8	0.6	0.7
★★★★	0.85	0.7	0.75
★★★ 誘導基準	0.9	0.8	0.8
★★ 省エネ基準	1.0	1.0	1.0
★ 既存住宅・建築物のみ	1.1	1.1	1.1

※1 事務所・学校・工場等  
※2 ホテル・病院・百貨店・飲食店・集会所等

## 一次エネルギー消費量(BELI)の算出手法

BELS評価に用いる住宅・建築物のBELIの算出は、国立研究開発法人建築研究所が提供するWEBプログラムを用います。なお、モデル建物法は、2016年4月から面積要件や設備の要件がなくなり、原則としてすべての非住宅建築物で使用できるようになりました。

非住宅	①標準入力法	PAL*・一次エネルギー消費量算定プログラムを使用する。
	②主要室入力法	標準入力法と同じプログラムを使用。小部屋等の主要ではない室の入力を省略することができる。
	③モデル建物法	モデル建物法入力支援ツールを使用。主要な外皮・設備の仕様のみをプログラムに直接入力(室の構成等の入力は必要なし)。
住宅	住宅・住戸の省エネルギー性能の判定プログラムを使用 仕様規定も可(BELI=1.0:☆☆)	

## ZEB・ZEH等の表示

非住宅建築物でZEB(ゼブ:ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)、住宅でZEH(ゼッチ:ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)に該当する省エネ性能を持つ場合は、「ZEB」、「ZEH」等の表示が可能です。また住宅については、「ゼロエネ相当」の表示が可能です。



## 広告等へのBELS表示

広告物や宣伝用物品等で表示スペースが制約される場合には、表示項目を省略し、次のような表示デザインを使用することが可能です。

